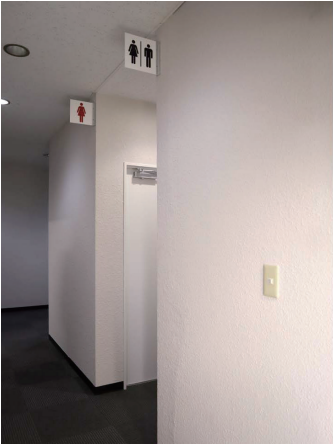


豊田合成株式会社 本社



外観

「豊田合成株式会社」の愛知県清須市の本社社屋。トヨタグループの主要企業として、ゴム・樹脂を中心とした自動車部品およびLEDなどを開発・生産し、グローバルサプライヤーとして事業展開している。



南側1F トイレ入口



1F受付横に位置するこのトイレは、来客と受付スタッフが主な利用者となる。みんなのトイレと女性トイレを設置し、手洗いまで行える個室完結型としている。



南側1F みんなのトイレ

落ち着いたトーンの内装の雰囲気で行える個室完結型のトイレ空間は、手洗いまでゆっくりと快適に利用ができる。

トイレ図面



水まわりの特長

改修の経緯

「豊田合成株式会社」は、トヨタグループの主要企業として、ゴム・樹脂を中心とした自動車部品およびLEDなどを開発・生産。世界18ヶ国／地域に65のグループ会社を有し、グローバルに事業を展開している。同社では、職場環境改善の一環として、本社や工場のトイレ改修を推進。改修に当たっては、事前に5ヶ所の工場にモデルトイレを設置し、従業員を対象としたアンケート調査を実施（約1000人から回答）。その結果を基に「来客用トイレ」「事務所トイレ」「工場内トイレ」といった3パターンのトイレの仕様を決定。洗面器や小便器のピッチ寸法や大便器ブース寸法などの基準整備も実施し、2014年度から本格に各拠点トイレの改修工事をスタートさせている。今回は本社の南側トイレ（1～5F）の改修を実施した。

トイレの特長

改修を実施した本社南側のトイレには、時代のニーズにあわせ、性別を問わずに利用ができる「みんなのトイレ」を社内ですべて初めて整備し、働く人の多様性に配慮したトイレ環境を実現。「みんなのトイレ」は1Fと3Fに設置し、手洗器付きの個室完結型のトイレとしている。また、大便器および小便器は、汚れやすい便器の床面をしっかりと清掃でき、衛生に配慮した壁掛け型を採用。さらに洗面カウンターは、荷物を濡れずにおけるドライエリアを設けたツインデッキカウンターを設置。ボウルは、カウンターと洗面に継ぎ目のないボウル一体タイプを採用し清掃性に配慮している。今回の改修により、それぞれの設置場所にふさわしいニーズを満たしたトイレに生まれ変わった。

建築概要

名称	豊田合成株式会社 本社
所在地	愛知県清須市春日長畑1
施主	豊田合成株式会社
設計	豊田合成株式会社
施工	株式会社ケー アール アイ
竣工年月	(改修)2021年9月
敷地面積	62,500㎡
建築面積	1,125㎡
延床面積	7,875㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上7階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF553*系
ウォシュレットアプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840P*
棚付二連紙巻器:YH700AD／自動洗浄小便器:UFS900R
ツインデッキカウンター(ボウル一体タイプ):MKWD
コンパクト多機能トイレパック:UADAK21R2A1AN系
フィッティングボード:YKA41系／パブリック用手すり:T115C6
LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80017



南側1F 女性トイレ

トイレ内に小物入れを整備し、受付スタッフがスムーズにお化粧直しや身づくりが行えるように配慮。利用者から「とても快適に利用できる」と好評を得ている。



南側3F トイレ入口



南側3Fには、みんなのトイレとバリアフリートイレ(車いす使用者、オストメイト対応)を設置。



南側3F みんなのトイレ

みんなのトイレは、1F同様、手洗いまで行える個室完結型。入口の扉が通路に面しているため、扉を開けた時、大便器が丸見えにならないよう、大便器の横に仕切りを設け、通路からの視線に配慮している。



南側3F
バリアフリートイレ

車いす使用者、オストメイトに対応したバリアフリートイレ。スペースもしっかりと確保し、さまざまな身体状況の方が快適に使えるよう配慮されている。



南側4F 男性トイレ



洗面コーナーは、清掃性に優れたボウル一体タイプのツインデッキカウンター。小便器コーナーは、前面板などコントラストが効いた黒色のアクセントとし、陶器の白と対比が印象的なイメージを創出している。



南側5F 女性トイレ

ダークな木目調で仕上げた空間。ブースが使用されていないときは、扉が15度の角度で止まる仕組みになっており、空き状況がひと目でわかるように配慮されている。